


鳥の劇場



じゅう劇場の瞬き

撮影・編集・監督：山崎樹一郎

出演：井谷優太 後藤詩織 國石百加 島田ひかる 西垣伸子 西野八重子
樋引あすか 福角幸子 福角宣弘 三好真比郎 矢吹誠浩 齊藤頼陽 高橋等 中島諒人
協力：鳥取県 じゅう劇場 シネマニワ
製作：鳥の劇場

助成： 平成 28 年度文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

67 分 / 白黒 / ステレオ / FHD / 2017 年製作

2017年7月より
鳥取県をはじめ
各地で巡回上映

鳥取県鹿野に拠点を置く劇団の「鳥の劇場」が挑んでいる障がいのある人、ない人が共につくる演劇の形「じゅう劇場」。2016年公演「銀河鉄道の夜」を稽古から撮影し編集した。そして出来た作品に「じゅう劇場の瞬き」と名前をつけた。「瞬き」としたのは少し哲学的な考えからだと言っている。例えば「銀河鉄道の夜」でいう「生と死」であり、また「障害のある、ない」という一見それは「違うこと」あるいは「逆のこと」のようにも思えるが実は同一なのかもしれない。「あるゆえにない」、「ないゆえにある」というとらえ方。「瞬く」その一瞬に反転するかもしれない意味や価値を超えた地平に何か大切なものが見えるのかもしれない。(山崎樹一郎・2017年6月)



山崎樹一郎 (やまさきじゅいちろう)

映画監督・農家。岡山県真庭市在住。

2011年『ひかりのおと』を製作。東京やオランダの国際映画祭にて上映される。ドイツ・ニッポンコネクションにてニッポン・ヴィジョンズ・アワード、上映・製作グループ[cine/maniwa]として岡山芸術文化賞グランプリ、福武文化奨励賞を受賞。『新しき民』(2014)はニューヨーク・ジャパンカットにて上映。高崎映画祭新進監督グランプリ、岡山芸術文化賞グランプリを受賞。

じゅう劇場

じゅう劇場は、特定非営利活動法人鳥の劇場プロデュースのもと、2013年8月に活動を開始した劇団です。障がいのある人、ない人がいっしょに舞台を作り、日常では隠れがちそれぞれの豊かさを発見し、観客と分かち合うことを目指しています。人間の「じゅう」について考えるためにこの名前にしました。継続的に作品を作り、鳥取県内や県外で作品を発表します。

上映スケジュール

7/17(月・祝) 14:00~15:30 米子コンベンションセンター 第2会議室 (鳥取県米子市末広町294)

主催:NPO法人ひまわり倶楽部 電話・ファックス:0859-35-5080

7/19(水) 14:00~15:30 くらよしアートミュージアム無心 (鳥取県倉吉市魚町2540-2 白壁倶楽部すぐ後ろ)

7/23(日) 9:00~10:30 鹿野地区公民館トレーニングセンター (鳥取県鳥取市鹿野町鹿野342)

共催:鹿野地区公民館、勝谷地区公民館、小鷲河地区公民館

11/18(土),19(日)上映予定 倉吉未来中心 (鳥取県倉吉市駄経寺町212-5)

※「鳥取県総合芸術文化祭・とりアート」内での上映

【料金】 無料

【問い合わせ】 特定非営利活動法人 鳥の劇場 (〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野 1812-1)

ウェブサイト: www.birdtheatre.org 電子メール: info@birdtheatre.org 電話・ファックス: 0857-84-3268